

「心の備え」あれば憂いなし ～ きのうはあすになる ～

「新年は死んだ人をしのぶためにある、心の優しいものが先に死ぬのはなぜか、おのれだけが生き残っているのはなぜかと問うためだ」おおみそかに、いつもこの詩を思い出す。中桐雅夫の「きのうはあすに」である。詩を思い出し、阪神大震災の記録を、また読み返してみる。これまでにわかっているだけで、死者は六千三百八人にもおよぶ。

夫も妻も、下敷きになった。手を握りあって、助けを待った。夫の声が、聞こえた。「おれは駄目かもしれへん。子どもたちを頼むー」「いい人がいたら一緒になれよー。三途の川を渡るなよー」。救助されたが、夫は死亡。四十一歳。がれきの山の中から、三歳の娘の泣きじゃくる声があった。かぶさるように、「パパがもうすぐ助けるよ」と、三十三歳の父親の声があった。救出活動をしていた人が、娘を抱きかかえている父親の姿を、すき間から確認した。やがて、父親の声が絶えた。娘も、病院に運ばれる途中、亡くなった。最初の揺れが去ったあと、いくつもの地区が、火に包まれた。七十三歳の父親が、下半身をがれきに挟まれていた。子どもたちが両手を思いっきり引っ張った。炎が迫った。父親はおだかやに、言った。「もう行け、もう行け」かわいがっていた孫を失った八十一歳の女性は、以来薬をのまなくなった。孫の葬儀後、急速に衰弱した。「足手まといになって悪いな」ともらした。地震のあと、半月足らずで、孫のあとを追った。

だれもが心優しい人たちだった。果てしない記録を読み、そして、亡くなった人たちのために自分は何をしたか、これから自分は何ができるか、と問うてみる。詩は、こう結ばれる。

「きょうはきのうに、きのうはあすになる、どんな小さなものでも、眼の前のものを愛したくなる、でなければ、どうしてこの一年を生きていける？」
朝日新聞「天声人語」

先月は全学年で「震災道徳」を設定、災害の恐ろしさだけでなく、命の尊さなど様々なことを考えたことと思います。よく言われる「備えあれば憂いなし」、これは物資や避難に関する事だけでなく、日頃から災害についての知識を高め、それに対する心の準備をしておくことの重要性を伝えています。大きな被災は、悲しみを伴いながらも私たちに「何事に関しても誠実に向かい合い、あとで後悔することのないような生き方をすること」が大切であると教えてくれています。

上記の引用文は昨年3学期の始業式で全校生徒に紹介したものです。そして一年後の今年の始業式では、みなさんに『走れメロス』や『竹取物語』、『君の名は。』について問いかけをしてみました。覚えていますか。自分なりに答えを出せた人はいますか。無関係に見えるこの一年越しの話はつながっています。

誰もが同じように死と隣り合わせに生きていく中で「おのれだけが生き残っているのはなぜか」、何かに生かされているということに気づけば『走れメロス』がたんに友情の話ではないことがわかるでしょう。「きょうはきのうに、きのうはあすになる」、きのうは過去で明日は未来なのに？一体どういう意味なのでしょう。実は『君の名は。』の主題に通じるころでもあります。世の中のあれこれ実はどこかでつながっています。すぐに答えがでないことも時々立ち止まって色々考えてみましょう。心の備えはそういった積み重ねでできあがっているとも言えるのです。そうすれば、「きのうはあすに」もなるのです。

(校長 西田敦子)

平成29年度 2月・3月 行事予定
 (現在未確定のものがあります。また、変更になることがあります)

		2月	PTA・地域	給食			3月	PTA・地域	給食
1	木	つなぎング(5限:授業体験、 6限:生徒会による学校紹介)		○	1	木	①月2 ⑥1,2年 金4 3年 水5		○
2	金			○	2	金	公立高校一般入学者選拔出願 (3年2限まで)	PTA決算 総会	3年 なし
3	土	*****			3	土	*****		
4	日	*****			4	日	*****		
5	月	⑥1年:総合 2,3年:木5		○	5	月	⑥特活		○
6	火	(45分×6限) 生徒委員会④ →生徒会代表者会		○	6	火			○
7	水			○	7	水	3年生を送る会 ⑤1,2年:特活 3年:金5 ⑥特活		○
8	木	①月4 1年:⑤⑥ 総合 2,3年:⑥総合		○	8	木	①金3 ⑤⑥:2年生卒業式ステージ設営 ⑥道徳	花いっぱい 運動	○
9	金			○	9	金	3年:卒業式練習、総合、特活		○
10	土	私学入試*****			10	土	*****		
11	日	建国記念の日 私学入試*****			11	日	*****		
12	月	振替休日*****			12	月	公立高校一般入学者選拔出願入試(3年2限 まで) ⑥水5		3年 なし
13	火			○	13	火	卒業式予行		○
14	水	公立高校特別入学者選拔出願 クラブ停止(～22日)	テスト前 学習会	○	14	水	第41回卒業証書授与式		×
15	木	①月5 ⑥1年:総合 2,3年:水5	テスト前 学習会	○	15	木	(45分×4限)木2～4 ④1年:道徳 2年:総合		3年 なし
16	金		テスト前 学習会	○	16	金	短縮・二者懇談 (45分×4限)金125道		3年 なし
17	土	*****			17	土	*****		
18	日	*****			18	日	*****		
19	月	(45分×6限) ⑥1年:特活 2年:道徳 3年:総合	テスト前 学習会	○	19	月	短縮・二者懇談 (45分×4限)水1～3・ 火6		3年 なし
20	火	(45分×6限) 公立高校特別入学者選拔出願入試	テスト前 学習会	○	20	火	短縮・二者懇談 (45分×4限)火3～5・ 特	献立作成 部会	3年 なし
21	水	1、2年学年末考査 3年:水1～5 ⑥道徳		1、2年 なし	21	水	*****		
22	木	1、2年学年末考査 3年:月1 ⑥総合		1、2年 なし	22	木	短縮・二者懇談 (45分×4限)金6・水45特		3年 なし
23	金	1、2年学年末考査 3年:金1～6		1、2年 なし	23	金	修了式 ①大掃除②修了式③特活		×
24	土	*****			24	土	*****		
25	日	*****			25	日	*****		
26	月	避難訓練 ⑥1,2年 特活 3年 総合		○	26	月			
27	火	生徒会代表者会	献立作成 部会	○	27	火			
28	水	(45分×6限) 生徒委員会(総括)→生徒会代表者会		○	28	水			
					29	木			
					30	金			
					31	土	*****		

地域のあたたかい支援に感謝！！

日頃から「ゆめ本部」の学習アドバイザーや授業サポーターをはじめ、地域のさまざまな方々からあたたかい支援を受けています。テスト前学習などの学習や授業の支援だけではなく、学校生活が過ごしやすくなるための環境整備にも力をかしていただいています。改めて学校が多くの方に支えられていることに気づき、感謝の気持ちをもって取り組みましょう。

(ゆめ本部) 英検学習会



家庭科授業支援



テスト前学習会



図書ボランティア



(地元企業)積水化学工業

「化学教室プロジェクト」



音読学習支援

1年国語の授業で行った教材の音読練習を聞いていただいています。

学校協議会

会議を年に5回行っています。学校の様々なことについて意見交換などを行っています。

花暦



←職員玄関の突きあたりに花を生けていただいています。(東大寺在住 大西恵子さん)

学びを活かす①！～二中生が第二幼稚園の先生に～ 1月17日(水),19(金)



3年生女子体育の授業では、2学期に、対象を自由に決めてオリジナル体操を創作しました。できあがった園児向けの体操については、第二幼稚園の協力を得て1月に合同授業を行うことができました。中学生が「となりのトトロ」や「アンパンマンのマーチ」の音楽に合わせた創作体操の手本を示し、わかりやすい表現で説明しながら一緒に体操を行いました。園児たちの「楽しかった」「おもしろかった」の感想に充実感を持った二中生でした。

学びを活かす②！～二中生が考えたメニューが給食の献立に～

1月11日(1年4組考案)メニュー

- ・ポテトグラタン
- ・ほうれん草とベーコンのソテー
- ・野菜スープ
- ・白ご飯



1月19日(1年3組考案)メニュー

- ←大豆と野菜のかき揚げ
- ←かき玉汁
- ←フルーツポンチ
- ←炊き込みご飯

1年家庭科の授業で「栄養や食材」について学習しています。その学習成果を日常生活に結びつける取組として、栄養と食材のバランスを考えて給食献立を作成しました。とてもよくできた献立で、食事がおいしく進みました。1年1組、2組の生徒が考えた献立の実施は2月に予定しています。作ってくださる方々にも感謝していただきましょう。

震災道徳 ～あの日の記憶を伝える～ 1月17日(水)

毎年道徳の授業で、震災に関する教材を使用して「命の大切さ」などを考える機会を設けています。今年は、1年生は「語りかける目」、2年生は「震災の中で」、3年生は「命、今生きていること」の読み物で、登場人物の心情や自分自身の考えなどをまとめ交流を行いました。一人ひとりが震災について真剣に考え、防災・減災に取り組むきっかけにもなりました。



PTAフラワーブザーズフラワー講習会 1月24日(水)

竹内由美子氏を講師にお招きし開催しました。講師から実演を交えた丁寧な説明もあり、難しい作業も難なくクリアできました。保護者と保護者、保護者と教員とのコミュニケーションもはずむ中、約2時間でとてもすばらしい作品ができあがりしました。



「おめでとう」～部活動等の活躍～

男子バスケットボール部：三島地区新人大会(1/14～27) ベスト8

バドミントン部：茨木・三島地区新人戦(1/14) 団体戦6位 三島地区大会出場権獲得
(岡本純、岡本羽、尾辻、鎌田、近藤、中原、早司、満生)